

現状・問題点

課題解決のための方向

- 1 農業就業人口の減少や担い手の高齢化と後継者不足が進んできており、新規就農者を確保するとともに農業の担い手として早期に育成することが重要となっている。
- 2 認定農業者や農業法人等に対しては、持続性を高めながら経営発展していくことが必要となってきている。

市町村担い手育成総合支援協議会（市町村・農業委員会・JA・当センター）がワンチームとなって、

- 1 新規就農者を確保・育成するため①農業高校生への就農啓発、②就農希望者の就農に向けた研修と各種就農支援事業の活用支援、③新規就農者の資質向上を支援する。
- 2 認定農業者や農業法人等に対しては、①経営改善に向けた経営相談と制度資金の活用支援、③経営継承や法人等の雇用確保支援など経営への発展を支援する。

普及課題

主な活動内容

主な到達目標と成果

令和4年度の主な活動内容

新規就農者の確保育成

- 1 新規就農者の確保育成
 - ①就農希望者やとやま農業未来カレッジ生への就農相談
 - ②青年等就農ビジョンと次世代人材投資(準備型)の計画作成支援
 - ③青年等就農計画と次世代人材投資(開始型)計画の作成支援
 - ④就農スタートアップ支援事業等の補助事業実施支援
 - ⑤青年農業者育成基金事業の活用推進【大特・けん引免許取得等】
- 2 農業高校生への就農啓発と小中学生への食育支援
富山地区の農業高校生に対する就農啓発（2回）(写真1)、
呉羽中学校生に対する食育体験会を開催（1回）

持続性の高い経営力への発展支援

- 1 担い手の経営相談と制度資金の活用支援
経営改善資金計画の作成助言と経営点検・経営相談を起点とした経営改善への指導助言
- 2 持続的な農業経営への発展支援
 - ①経営継承のマッチングから実施への支援
主穀作の認定農業者（上市町）からの経営継承支援
 - ②雇用による従事者確保の体制整備助言
農の雇用事業にかかる情報提供

食品衛生法改正への対応支援

- (令和3年6月1日施行された食品衛生法に対応するため)
- 1 HACCP 対応に向けた研修会
(写真2)の開催と個別指導
 - 2 新たな営業許可・届出制度への対応支援



写真2 HACCP 実践研修会 (先進事例研修)

新規就農者数

R2 現況	R3 目標	R3 実績
16名	15名	19名

就農・食育啓発イベント開催

農業高校生就農啓発交流会(7/8)	中央農高：24名
就農青年育成懇談会(11/18)	中央農・上市高：13名
呉羽梨についての学習会(6/3)	呉羽中1年生194名

制度資金の活用件数

R2 現況	R3 目標	R3 実績
86件	80件	78件

①第三者継承数

R2 現況	R3 目標	R3 実績
2件	2件	1件

②農の雇用事業実施件数

R2 現況	R3 目標	R3 実績
13社	15社	21社

1 HACCP 整備・実施組織・施設数

R2 現況	R3 目標	R3 実績
5組織	8組織	26組織

2 漬物許可取得・届出率

R2 現況	R3 目標	R3 実績
0%	50%	68%

- ・市町村担い手育成総合支援協議会がワンチームとなり迅速・円滑な就農支援と新規就農者の育成



写真1 高校生の就農育成懇談会

- ・農業経営サポートセンター(県担い手協議会)と連携した専門家派遣による経営指導

- ・農業者から経営継承の情報収集、相談、継承マッチング支援

- ・未整備組織を対象に個別相談で、衛生管理計画の策定・実施指導

- ・未取得及び未届出組織を対象に、HACCP 整備指導と併せた個別相談の実施